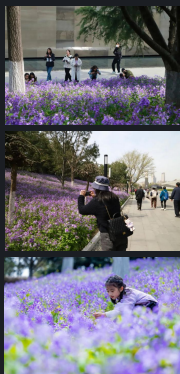




ヘッドラインニュース

和平之花紫金草が館内で満開



南京大虐殺生存者陳桂香さん死去

南京大虐殺生存者陳桂香さんが3月5日にお亡くなりになり、享年99歳。



△2011年、陳桂香さんが日本証言集会に参加

彼女たちの力

3月8日国際婦人デーに、1937年南京で難民たちを救助していた勇敢な女性に敬意を捧げ。

ミニ・ウォートリン

ウォートリンさんは1886年にアメリカイリノイ州に生まれ、1912年イリノイ大学教育専門を卒業後中国に渡った。1919年に金陵女子大学教育部主任に就任、南京大虐殺の際、彼女は国際赤十字会南京委員会委員および金陵女子大学難民収容所所長として、万人以上の女性と子供を守った。



△ウォートリンさんと同僚たちの集合写真（前列左から四人目）

マリー・ツィネム

中国籍に加入した金陵大学の外国人教員。1937年12月、マリーさんは国際赤十字会南京分会の委員を勤め、難民収容所で勇敢に中国女性を犯したい日本兵を追い払った。



△ウォートリンさん（左）、ツィネムさん（右）と赤十字会のお粥工場のスタッフたち



イヴァ・ハインズ

ハインズさんは1872年に生まれ、1912年中国に渡り、1924年から鼓樓病院で看護師を勤め始めた。南京大虐殺の際、彼女は鼓樓病院に唯一の外国人看護師だった。



△ハインズさんは両親が殺された戦争孤児にミルクを飲ませる